

おほしさま!

としよかん じどうしつ
図書館の児童室コーナーにある

オススメの本を紹介します。



ほしをさがしに

しもかわら ゆみ/作・絵
こうだんしゃ
講談社 E/コウ/14-27

冬の夜、ねずみは流れ星を見つめました。仲良しのもぐらに会いた
いねずみは、落ちてきた星を見つけて、願いを叶えてもらおうと考
えます。

さて、ねずみの願いは叶うのでしょうか……。
さむい冬の日に心が温かくなる、とてもかわいいお話です。
リアルでありながら愛らしい動物たちの表情や仕種を楽しんで読
んでみてください。



愛は空いっぱいのお星さま

デビ・グリオリ/作
やまぐち ふみお やく
山口 文生/訳
ひょうろんしゃ
評論社 E/ヒヨ/00-31

小さいちゃんは、ごきげんななめです。大きいさんは、それに気が
つき声をかけます。

「ぼくなんて わるいやな子だから もう だれも あいしてな
んか くないんだもん」

そう言う小さいちゃんを、大きいさんは抱き上げます。

愛はふるぼける?なおせる?なくなる?たくさんの不安を
包み込んでくれる、読むと優しい気持ちになる本です。

さわってごらん! よるの星

クリスティ・マシソン/作
おおとも たけし やく
大友 剛/訳 ひさかたチャイルド
E/ヒサ/16-25X25



ほしうさぎとサーカスだん

ひだ きょうこ/作
きょういくがけき
教育画劇
E/キヨ/13-24



ぴよんぴよんジャンプが大好きな三つ子の兄弟のほしうさぎ。流れ
星に飛び乗り、ぴかぴか星から丘の上のサーカスにやってきて、
サーカスだんの一員になりました。ところが、お客さんが少なく
て、サーカスは存続の危機に…!!

すこし切ないお話ですが、最後はみんなが幸せな気分になれま
すよ。



星空キャンプ

むらかみ やすなり さく
村上 康成/作
こうだんしゃ
講談社 E/コウ/98-31

表紙を開くと満天の星。次のページは静かな静かな森の中。
ここにキャンプにきた少女ミナと両親。大自然の中で家族はどの
ように過ごしたのでしょうか?

村上さんの描く大自然の絵は、独特のタッチです。読んでい
ると自分も森と一緒にキャンプをしている気持ちを味わうことが
できます。

さあ、星いっぱいの空を見に出かけましょう。

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間: 火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日: 月曜日 (休日の場合はその直後の休日でない日)
電話 (0568) 85-6800

ボランティアさんのおススメ本



ともだちぐんぐん こぎつねダイダイのおはなし

にしうち ミナミ/作
わかやま しずこ え
和歌山 静子/絵
ポプラ社 E/ホフ/00-27

こぎつねのダイダイは森へ出かけました。

ハチミツを見つけて採ろうとすると、クマの子が出てきて、
「このハチミツはぼくのもの。」と言います。友達になるには、

力比べやジャンプ比べをして勝たなくてはなりません。ダイダイと
森で会ったクマとウサギとリスの子たちの心温まる友達作りの
絵本です。

(読み聞かせボランティア まほろば)